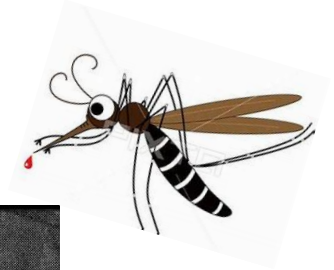




感染症予防ハーブ伝承知アーカイブプロジェクト

琉大まんぐろう部ハーブチーム
琉球大学農学研究科亜熱帯農学専攻 1 年
前上門 陽
西平 守司
呑田 佐知

マラリアが蔓延していた八重山諸島



八重山のマラリア史 (arccgis.com)

背景

キナの木

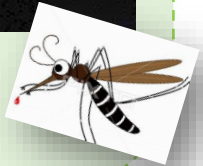


マラリア原虫に作用

ヨモギ



マラリアを媒介する蚊よけ



住民の知恵

植物を用いた感染症予防対策

例えば、

フーチバー（ヨモギ）



- ・傷薬
- ・蚊やり

サクナ・長命草（ボタンボウフウ）



弱った時の
栄養剤

感染症予防ハーブ伝承知アーカイブプロジェクト



防虫剤
虫刺され



抗菌作用
ムーチー

私達が考える3つの地域課題（沖縄県）

● 伝承知を知る機会の減少



● 身近な感染症

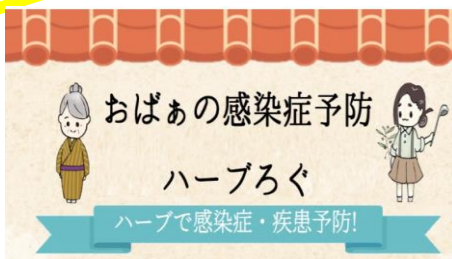


● 農業への関心の低下

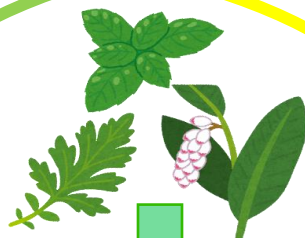


活動内容

ホームページ



ワークショップ



● 昔からの知恵の継承



● 農業への関心の向上



● 感染症に対するレジリエンスの向上



活動の流れ



Step1:育てる

㊦様々なハーブの栽培（琉球大学農学部圃場）



ヨモギ



モロコシソウ



ゲットウ



長命草

合計 約20種類



ハーブ栽培の様子



Step2:使う・作る

㊦ハーブ石鹸作り体験



㊦マスク用消毒スプレー作り体験 (指導：糸満市岸本ファーム様)



材料

精油

- ・ゲットウ
- ・ヨモギ
- ・カラキ



ミントマリーゴールド

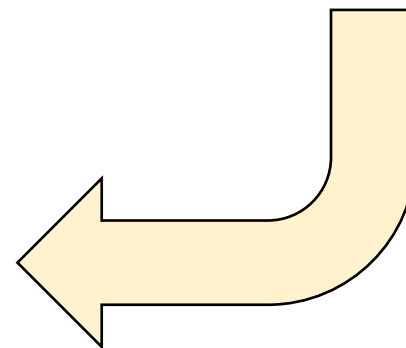


バタフライピー



ローゼル

チンキ



Step3,4 : 調べる・広める

◎ワークショップの開催 (12/22 農学部別棟 多目的室 1)

HERB WORK SHOP

ハーブとハーブカードの展示

ハママーチ (琉球ヨモギ)

特徴

沖縄で古くから
利用されてきたヨモギ
キク科ヨモギ属の多年草植物

伝承知・利用法

食用、薬用

・煎じて飲むと痙攣状・肝炎治療
咳止め効果がある

・ハママーチに含まれる
カピリンには殺菌作用と
胆汁分泌促進作用がある



ワークショップの様子



完成！！！！



ワークショップの様子



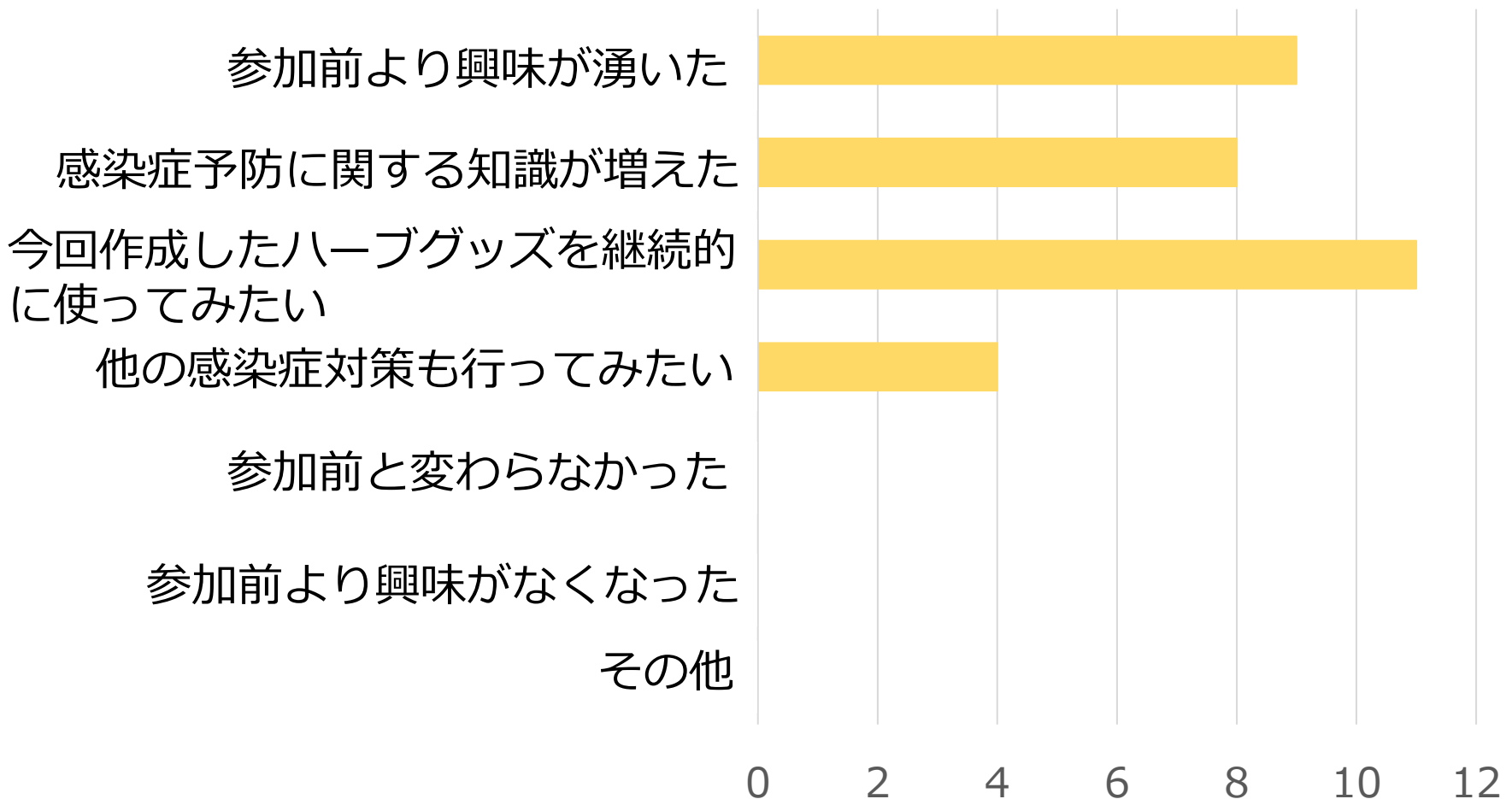
ハーブのお茶やお菓子



ワークショップ開催後のアンケート

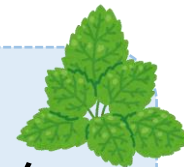


ワークショップ参加後の感染症予防に対する意識について当てはまるものを選んでください。(複数回答可)



ワークショップ参加者の声

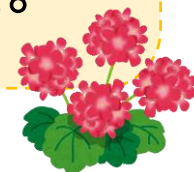
昔から薬のように使われていた沖縄のハーブがこんなにたくさんあったという事を知り驚いた。



物づくりを通して、ハーブや感染症予防対策の知識を学べるのは、とても楽しく、他の人にも勧めたいと思いました。クッキーおいしかったです。



植物の見た目、香り、効能などいろいろなことが知れた。実際に自分で作って参加した石鹸づくりなど思い出に、記憶に残るワークショップだった。



Step3,4 : 調べる・広める

㊦ホームページ制作（アーカイブ化）

- ・ハーブ栽培圃場で写真撮影
- ・文献の収集

現時点
ハーブ 9種類

- ・基本情報（科、属、種）
- ・特徴、効能
- ・利用方法
- ・伝承知

リンク

<https://sites.google.com/view/u-ryukyu-herb-archive-project/>



モロコシソウ

サクラソウ科オカトラノオ属 (*Lysimachia sikokiana* Mig)

沖縄本島本部町の特産品であるモロコシソウ。香りが九年母(くねんぼ: みかんの仲間)の香りを連想させるので山九年母(やまくにぶ)とよばれています。

主な使い方

①蚊やり・防虫、防臭剤として使う

全草を蒸し、乾燥させたものを利用します。部屋の隅につるすと蚊やりに、タンスに入れると防虫・防臭剤になります。

②毒蛇にかまれた際

毒蛇にかまれた際はモロコシソウの葉のお茶を服用し、茎葉の汁を患部に塗るとよくなります。

モロコシソウ利用法



表や手書きのイラストを用いてわかりやすく工夫

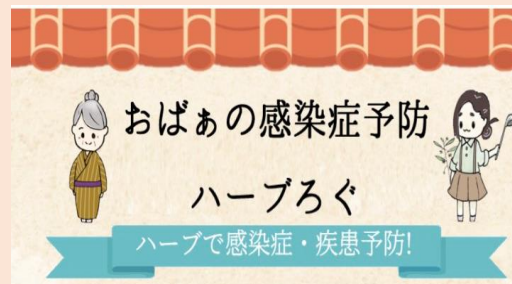
感染症予防ハーブ伝承知アーカイブプロジェクト

ワークショップ開催



- ・ハーブ栽培
- ・ハーブグッズ作成

ホームページ制作



- ・沖縄のハーブ
伝承知を記録し
伝える



● 感染症に対するレジリエンス向上



● 農業従事者の高齢化、担い手不足



地域課題について考えるきっかけ作りができた